

重要取組シート

取組項目	「サイクルシティ堺」の実現に向けた取組の推進
現状・課題	【現状】 ① 自転車の歴史文化の発信 シマノ自転車博物館との連携事業や大規模イベントとの連携により、本市が誇る自転車の歴史文化の情報発信に重点的に取り組んでいる。 ② 自転車利用の促進 散走やシェアサイクルの拡充など、多様な利用者ニーズに対応した自転車利用の促進を図っている。 (参考) シェアサイクルポート数 R5.3 末時点 127 か所(駅周辺など、主に通勤・通学利用を想定) R6.3 末時点 165 か所(宿泊施設やカフェなど、主に市内周遊促進を想定) ③ 広域的な通行環境の整備 阪神高速道路大和川線事業などにより生み出された敷地を有効活用して大和川リバーサイドサイクルライン(以下、大和川 RCL)等を整備することで、周辺のサイクルラインとも接続し、万博も見据えた広域的な自転車通行環境を構築している。また、大和川 RCL と阪堺線大和川停留場に隣接する敷地に、自転車賑わい拠点の整備を通じて、本市への誘客・周遊・情報発信の促進に取り組んでいる。 ④ 駐輪環境の向上 自転車利用者の多い駅(堺東駅・中百舌鳥駅など)において、民間事業者と連携した駐輪場の確保や放置自転車対策・撤去・啓発などに取り組んでいる。 【課題】 ① 本市における自転車の歴史文化や自転車を利用しやすい通行環境の発信強化。 ② シェアサイクルの拡充に向けた利用状況データの分析と情報発信。 ③ 自転車賑わい拠点の施設整備、管理運営の事業スキームの構築。 ④ 主要駅周辺は、大規模な駐輪場用地を新たに確保することが困難であり、再開発事業の進捗などを踏まえた調整が必要。
取組の内容	① 広域的な通行環境である大和川 RCL を活用した自転車の利用促進として、万博機運醸成イベントと連携した、大和川 RCL 完成記念式典を実施し、「サイクルシティ堺」を発信。 ② シェアサイクルの利用状況データを分析し、利用頻度の高いエリアにシェアサイクルポートを拡充。【目標 R7.3 末 210 か所(1 年間で 45 か所増)】 ③ 大和川 RCL の整備工事を年度内に完了。併せて、市内周遊や誘客促進に向け、大和川 RCL に接続する路線等の自転車通行環境整備工事を推進。 自転車賑わい拠点の優先交渉権者を公募により決定し、基本協定及び整備に関する協定を締結。 ④ 堺東駅や中百舌鳥駅におけるビジョン等を踏まえて、駐輪場の確保や整備期間中の暫定駐輪場のあり方などについて、庁内関係部局や民間事業者、関係団体等との協議を行う。

スケジュール	前期 (～7月)	① 「サイクルシティ堺」の発信強化(通年) ② 大和川 RCL 沿線自治体と連携した自転車による広域移動や市内誘客の促進を検討(4月～) ③ シェアサイクルの利用データの分析(4月～) ④ 大和川 RCL 整備工事の設計、発注(4月～) 自転車賑わい拠点事業の公募開始(6月～) ⑤ 庁内関係部局等の協議・調整(通年) 堺東商店街内の放置自転車が多い場所に駐輪場案内看板を設置。併せて、自転車利用者や商店街各店舗に駐輪場案内マップを配布(～6月)
	中期 (～11月)	① 大和川 RCL 沿線自治体と連携した利用促進(～11月) ② 大和川 RCL 及び接続する路線等の整備工事、設計、発注(～11月) 発注した通行環境整備工事の着手、実施(～3月) 自転車賑わい拠点事業の優先交渉権者決定(11月)
	後期 (～3月)	① 大和川 RCL 完成記念式典開催に合わせて、沿線自治体や民間事業者等と連携した広域的な通行環境の利用促進や情報発信(～3月) ② 利用者ニーズに応じたシェアサイクルポートの拡充(～3月) ③ 大和川 RCL 完成(整備工事完了)(～3月) 大和川 RCL に接続する路線等の整備工事完了(～3月) 自転車賑わい拠点事業の基本協定及び整備に関する協定を締結(3月)
	次年度以降	① 「サイクルシティ堺」として、自転車の歴史文化や自転車を利用しやすい通行環境の発信強化 ② 利用状況や利用ニーズに応じたシェアサイクルポートの拡充 ③ 広域的なサイクルラインの段階的な拡大に向けた意見交換等の実施(大阪府等) 自転車通行環境(市内ネットワーク)の整備工事の推進 自転車賑わい拠点の整備推進 ④ 堺東駅周辺駐輪場の利用状況や放置自転車の状況把握を行い、「堺東商店街自転車対策検討 PT」において、関係団体等との情報共有や役割分担を行う。
進捗の状況	前期 (～7月)	① 自転車月間に合わせ、本庁舎内でのパネル展示や「ツアー・オブ・ジャパン・堺ステージ」会場で PR ブースを出展し、「サイクルシティ堺」を発信(5月) ② 堺東商店街内の放置自転車対策として、堺東商店街自転車対策プロジェクトチームとの協議を踏まえ、駐輪場案内看板を商店街メイン通りに設置(6月) ③ 大和川 RCL 沿線自治体と大和川サイクル月間(10/12～12/1)を契機とした利用促進や市内誘客を促進するためのイベント開催決定(7月) ④ シェアサイクルの利用データ分析に基づき、鉄道駅(JR 鳳駅・JR 堺市駅)や公園(金岡公園・大浜公園)にシェアサイクルポートを拡充(7月) ⑤ 大和川 RCL の整備工事(案内看板・路面表示等)の設計完了(～7月)

	中期 (～11月)	① 住宅密集地から駅や商業施設などへの自転車移動を促進するため、市営住宅へシェアサイクルポートを設置(8月～) ② 大和川 RCL の整備工事(案内看板・路面表示等)の発注(8月) ③ 堺東商店街内の放置自転車対策として、堺東商店街自転車対策プロジェクトチームと連携し、自転車利用者や商店街各店舗に駐輪場案内マップを配布(9月～) ④ 環濠エリア内の回遊性向上のため、綾ノ町停留場西側の道路区域や南宗寺にシェアサイクルポートを設置(10月) ⑤ 大和川サイクル月間中に、大和川 RCL 沿線自治体と連携したデジタルスタンプラリーや沿線自治体からの自転車ツアーを実施(10～11月) ⑥ シマノ自転車博物館と連携し、絵画コンクールの受賞作品を市役所本庁や区役所、阪堺線堺トラムで展示。また、併せて「サイクルシティ堺」の取組を発信(10～11月) ⑦ 堺東駅周辺の放置自転車対策の一環として、堺東駅南側(ジョルノ周辺)や瓦町公園駐輪場事業用地の暫定整備を実施し運用開始(10月) ⑧ 大和川 RCL に接続する路線等の整備工事(案内看板・路面表示等)の設計、発注(～11月)		
	後期 (～3月)	① 自転車賑わい拠点事業の公募開始(12月) ② 大和川 RCL 完成記念式典開催に合わせて、沿線自治体や民間事業者等によるブース出店、各種自転車試乗体験会、ステージイベント等を実施し、広域的な通行環境の利用促進や情報を発信(3月) ③ 大阪芸術大学との連携により、「サイクルシティ堺」ロゴマークを制作し、「サイクルシティ堺」の発信を強化(3月) ④ 利用者ニーズに応じたシェアサイクルポートの拡充(3月) 【R7.3 末 239 か所(R6.3 末比 74 か所増)】 ⑤ 大和川 RCL の整備工事(案内看板・路面表示等)の完了(3月) ⑥ 大和川 RCL に接続する路線等の整備工事(案内看板・路面表示等)の完了(3月) ⑦ 放置自転車対策の一環として、堺東駅南側(ジョルノ周辺デッキ下)に駐輪場を新設(3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	1- (6) 自転車を活かした魅力の創出		
	寄与する KPI	自転車利用環境の満足度 現状値：40.9% (2022年度 自転車利用環境の満足度)		目標値(2025年度) 50.0%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 3	すべての人に健康と福祉を	
	寄与する KPI	健康寿命(2016年度) 現状値：男性 71.46 年 女性 73.60 年		目標値(2025年度) 男性 73.40 年 女性 76.40 年